都心活性化プラン（仮称）の枠組み（案）について

資料２

都心活性化プラン（仮称）は、「1. 都心の将来像」、「2. 目指す姿」、「3. 施策の方向性」、「4. 施策の展開」により構成する枠組みとする。

「1. 都心の将来像」については、第4回懇談会で提示したものをベースにしながら、懇談会等の意見を踏まえて一部修正する。また、「2. 目指す姿」については、将来の都心のイメージがよりわかりやすく伝わるとともに広島らしさが実感できるようにするとともに、都心の将来像及び目指す姿の実現に向けた施策の考え方を「3. 施策の方向性」として、具体的な取組を「4. 施策の展開」とする。

都心の将来像（案）

誰もが集える、にぎわいと交流のまち

～多様な主体が平和と文化の架け橋となり、国内外から人を惹きつけ、世界に広島を発信する～

目指す姿（案）

- にぎわいと交流を生み出す（●）
- 往来しやすく回遊できる（●）
- 安全・安心で快適に生活できる（●）

具現化したイメージ（案）

統一感のある洗練された街並み（●）

都心空間のリニューアル（●）

公共空間を活用したにぎわい（●）

平和への思いを共有する場（●）

水の都ひろしまにふさわしい水辺（●）

陸の玄関口にふさわしい顔（●）

利便性の高い交通環境（●）

平和大通りのにぎわい（●）

西国街道のにぎわい（● ●）

花と緑と音楽であふれる（● ●）

歩いて楽しい通り（● ●）

魅力的なビジネス環境（●）

地域主体のまちづくり（● ● ●）

復興した広島の「今」を実感できる場（●）

わかりやすい案内表示（● ●）

（※著作権保護のため、この資料の写真やイメージについては無断転載しないでください。）

施策の方向性（案）

1. 中四国地方の中枢都市にふさわしい空間づくり
   - ①都心空間のリニューアルによる高次都市機能の充実・強化（●）
   - ②都心空間の有効活用による新たなにぎわいの創出（●）
   - ③多様な活躍の場を創出するビジネス環境の形成（●）

2. 国内外から人を惹きつける広島ならではの魅力づくり
   - ①多様な人々が交流し、平和への思いが共有できる空間づくり（●）
   - ②観光都市広島に向けた、地域資源と都心空間の魅力向上（●）
   - ③花と緑と音楽のあふれる美しいまちづくり（●）
   - ④市民、企業、行政などの連携・協働によるまちづくり（● ● ●）

3. 世界中から訪れる人にやさしい交通環境づくり
   - ①歩行者や自転車を優先する交通環境の整備（● ●）
   - ②都心へアクセスしやすく、容易に移動できる交通環境の整備（●）
   - ③ユニバーサルデザインの推進（● ●）

4. 安全・安心で平和な生活を支える環境づくり
   - ①災害に強いまちづくり（●）
   - ②環境に配慮した低炭素なまちづくり（●）
   - ③都心居住を支える環境づくり（●）

（　）内は、該当する「目指す姿」を示す。
●「にぎわいと交流を生み出す」、●「往来しやすく回遊できる」、●「安全・安心で快適に生活できる」

施策の展開（案）

施策の方向性を踏まえた各取組
（参考資料1）